

**稲発酵粗飼料  
(WCS)用稲  
にも使えます!**

農林水産省「稲発酵粗飼料  
生産・給与技術マニュアル」  
に掲載された農薬です。

**ホタルイにキク!  
ノビエにキク!**

農林水産省登録  
第23122号

**広葉にキク!**

水稲用 初・中期 一発処理除草剤

**キクンシジャンボ<sup>®</sup>**

ピラゾレート・プロピリスルフロン粒剤



オモダカ



アゼナ



ミズガヤツリ



**3葉期まで**  
ノビエ



クログワイ



コナギ



コウキヤガラ



ウリカワ



ホタルイ



シズイ



**三井化学アグロ株式会社**

キクンジャーは三井化学アグロ(株)の登録商標です

# キクンジャ〜Z ジャンボ®

■農林水産省登録 第23122号

■人畜毒性：普通物\*

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す

■有効成分：ピラゾレート……30.0% プロピリスルフロン……1.8%

クログワイなどの多年生雑草に強く、SU抵抗性雑草にも優れた効果があります！

ノビエ3葉期まで使えます！

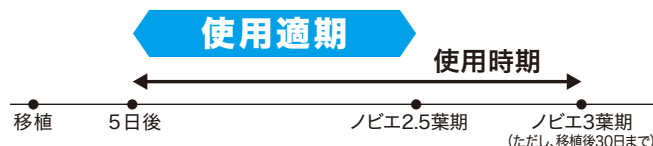
## 使用基準

2017年1月10日現在

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ピラゾレートを含む農薬の総使用回数	プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ セリ シズイ コウキヤガラ	移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (500g) /10a	1回	水田に小包装 (パック)のまま 投げ入れる。	2回以内	2回以内

## 上手な使い方

- SU抵抗性雑草(アゼナ、ホタルイ、コナギ等)の発生地域では登録の範囲内でできるだけ早く使用してください。
- 雑草の発生消長にあわせ、適期に散布してください。



## 草種別使用時期

雑草名	使用時期
ノビエ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ	3葉期まで
ヘラオモダカ	2葉期まで
クログワイ オモダカ	発生前～発生始期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前～再生始期まで
シズイ	草丈3cmまで
コウキヤガラ	発生始期まで

## 注意事項

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ヘラオモダカは2葉期まで、ホタルイ、ミスガヤツリ、ウリカワは3葉期まで、クログワイ、オモダカは発生前～発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前～再生始期まで、シズイは草丈3cm以下まで、コウキヤガラは発生始期までが本剤の散布適期です。
- クログワイ、オモダカは、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。また、クログワイ、オモダカに有効な後処理剤と組み合わせて連年施用することにより、さらに効果が向上します。
- 苗の植付けが均一となるように代かきをていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 処理に当たっては、水の出入りを止めて水深5～6cmの湛水状態にし、散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じてください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布してください。
- 本剤は小包装(パック)のまま10アール当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- 散布後に多量の雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用をさけてください。
- 補植は必ず散布前に行ってください。
- 藻や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、効果の劣る可能性があるため使用をさけてください。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することのないように注意してください。
- 下記のような条件では葉害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
  - ①砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上)
  - ②軟弱な苗を移植した水田
  - ③極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田
  - ④稲の根が露出している水田
- 移植期が遅く、処理後著しい高温が続く場合には、稲にクロロシスを生じる場合があり、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用の場合は、十分注意してください。
- いぐさを栽培予定の水田では使用しないでください。
- 散布田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象時は、病虫害防除等関係係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 水溶性フィルムで小包装されているため、濡れた手で触らないでください。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
  - ①眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
  - ②かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。水溶性フィルムは吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を堅く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにしてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記帳しましょう。

\*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

\*本印刷物は2017年1月10日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

取扱い



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング  
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>